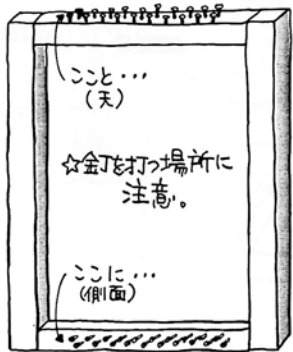


フロム織り

羊毛のステイプル(房)をはさみ込んで
チェアマットを作ろう!

画材屋さんの
F10号キャバのフレーム
(45×53cm)を
使いました。
自分でフレーム(木枠)作りにも
チャレンジしてみよう。

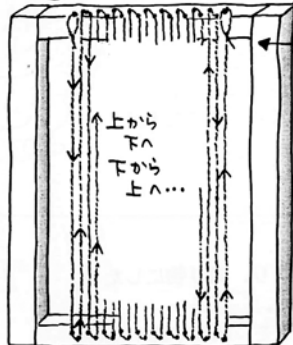
① まが針を打ち!



ポイント
・1cm 間隔の基礎の目を書き
交互に釘を打っていく。
1cm
↑ 金釘は 1.2~1.5cm 位の長さ
細いものが良い。

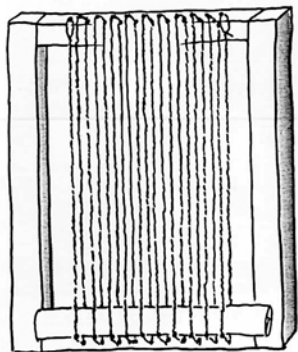


② 次はたて糸をはろう!



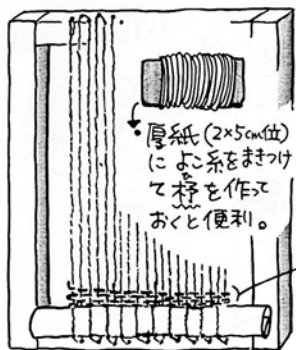
○たて糸のかけ始めと
終りは
輪を作って金釘に
ひっかけよう。
☆上から下、下から上へ順に
金釘にひっかけながら糸を
はってゆく。
糸の本数は作りたい大き
に合わせて偶数になる
ようにする。
(アップタテの時は、たて糸を
2本ずつ取っていくため。)

③ 紙をはさんで準備OK!

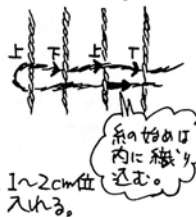


○厚紙やうすい板などを
交互に入れていく。
(最低5cm位)
・房の長さ分

④ よこ糸スタート!

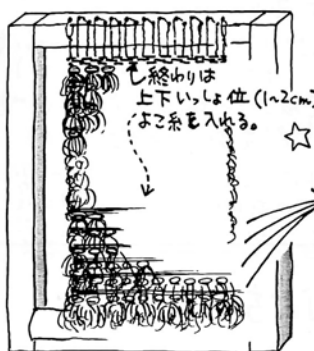
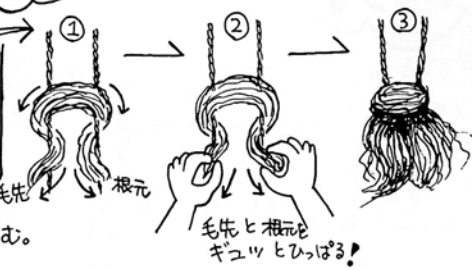
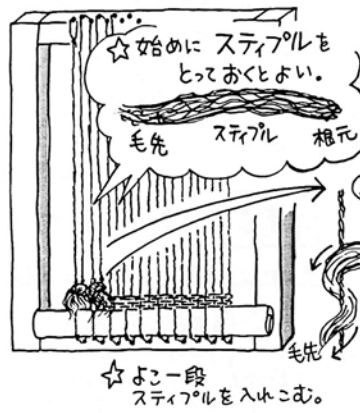


☆たて糸を交互に
めうようによこ糸を
入れていく。



フロム織り

⑤ いよいよ原毛を入れこんでいきます。



⑥ 原毛と横糸を交互にくり返す。

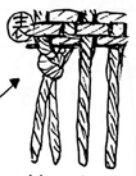
☆一段ステイプルを入れ終めたら、よこ糸を入れてあちつかせる。
(1~2cm 位)
好みでよこ糸の入かたを決める。この中で
雲田身がかわる。
・巾が狭いほどモコモコ感が出る。

⑦ 織りあがたら片から
タテ糸をはすす!

さあ。
チェアマットの完成!!



⑧ 2本をたまあすびにする方法。



⑨ 2本をより合わせる方法。



⑩ 房をつけない方法。

